

# < 公開キックオフ・シンポジウム >

現代世界を理解するためにはイスラームとジェンダーをめぐる問題を考えることが不可欠です。こうした問題をめぐる学問領域の構築は重要な課題の一つであり、この度そのための共同研究プロジェクトが始まりました。そのキックオフとなる本シンポジウムでは、本研究の意義や課題、方法論や方向性について話し合います。多くの方のご参加をお待ちしています。

**日時：2016年 6月11日(土) 13:30-17:30**

**会場：東京大学 東洋文化研究所** ※ 入場無料  
事前登録不要  
**3階 大会議室**

託児所(一部有料)を設置予定です。  
利用を希望される方は5月25日までに  
事務局までご連絡ください。

## プログラム

開会の言葉・趣旨説明：長沢栄治（東京大学 エジプト近現代史）

総合司会：後藤絵美（東京大学 現代イスラーム思想・文化）

### 第一部 私の研究とジェンダー（13:45-14:30）

鳥山純子（JSPS/桜美林大学 人類学・ジェンダー）

阿部尚史（東京大学 イラン史）

宇野陽子（東京大学 国際関係論・トルコ近現代史）

### 第二部 イスラーム・ジェンダー学の可能性（14:30-15:15）

大河原知樹（東北大学 中東地域研究）

松尾瑞穂（国立民族学博物館 文化人類学）

齊藤みどり（帝京大学 英語圏文学・ジェンダー）

### 第三部 共同研究への期待（15:30-16:15）

臼杵 陽（日本女子大学 現代中東政治・国際関係論）

黒木英充（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
シリア・レバノン近代史）

足立真理子（お茶の水女子大学 国際経済学・ジェンダー論）

### 全体討論・今後について（16:15-17:30）

閉会の言葉：鷹木恵子（桜美林大学 文化人類学・マグリブ地域研究）

主催：科研費「基盤研究A イスラーム・ジェンダー学の構築のための  
基礎的総合的研究」代表：長沢栄治

共催：お茶の水女子大学 ジェンダー研究所

東京大学 東洋文化研究所 班研究「中東の社会変容と思想運動」

問い合わせ先：islam\_gender@ioc.u-tokyo.ac.jp（事務局）

イスラーム・ジェンダー学の  
構築に向けて